



未来への投資
～人が輝く東京に向けて～

重点政策方針2019

令和元年7月
東京都

「未来への投資」～人が輝く東京に向けて～

私は、知事に就任して以来、「2020年に向けた実行プラン」に掲げる政策のブラッシュアップや、次年度の予算編成を進めるに当たり、政策展開の基本となる大きな方向性や、その実現に向けて重点的に検討すべき事項を、毎年度、「重点政策方針」として示してきました。

今回の重点政策方針2019では、来年の東京2020大会の成功と、その先の東京を明るくものとする「未来への投資」を効果的に進めていくため、**戦略的視点「7 C TOKYO」**から、施策を改めて見直し、3つの柱に沿って重点的な検討を進めていきます。

<戦略的視点～7 C TOKYO>

- | | | | |
|------------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| ① オリパラを好機とした
未来への投資 | <u>C</u> hance | ⑤ みんなが集い、暮らす | <u>C</u> ommunity |
| ② 時代を先取りした意識改革 | <u>C</u> hange | ⑥ 未来を担う子供を育む | <u>C</u> hildren |
| ③ 新たな時代への挑戦 | <u>C</u> hallenge | ⑦ 人生100年時代を元気に | <u>C</u> hōju |
| ④ 東京大改革を進める | <u>C</u> heck | | |

<3つの柱>

- 1 東京2020大会を成功に導き、レガシーを創り上げる
- 2 最先端技術を活用し、Society 5.0の実現に向けた施策を具体化
- 3 東京の喫緊の課題に対し、「都市力の強化」「人と人を繋ぐ」「稼ぐ東京」それぞれについて、スピード感を持って政策を展開

局横断的な検討体制も活用しながら戦略的に検討を進めることで、いち早く施策化を図るとともに、明るい未来の東京を実現する羅針盤となる長期戦略の検討にも活かしてまいります。

東京都知事 小池百合子

2020年度に向けた戦略的視点

✓ 「3つのシティ」の実現に向けた取組

セーフシティ

- 地震に強いまちづくり
- 自助・共助・公助の連携による防災対策
- 豪雨・土砂災害対策
- 都市インフラの長寿命化・更新

など

ダイバーシティ

- 子供を安心して産み育てられるまち
- 高齢者が安心して暮らせる社会
- 誰もが活躍できるまち
- 誰もが優しさを感じられるまち

など

スマートシティ

- スマートエネルギー都市
- 快適な都市環境の創出
- 国際金融・経済都市
- 交通・物流ネットワークの形成

など

分野横断等

- 東京2020大会の成功に向けた取組
- 多摩・島しょの発展に向けた取組
- ICTで切り開く東京の未来

など

「戦略的視点 ~ 7 C TOKYO」

7 Cの視点から施策を見つめ直し、これまでにない発想や切り口で新たな施策を生み出す

オリパラを契機とした未来への投資

Chance
(チャンス)

(例) 東京2020大会を契機とした国際競争に打ち勝つ未来への投資 など

時代を先取りした意識改革

Change
(チェンジ)

(例) Society5.0、5G、災害・気候変動への対応 など

新たな時代への挑戦

Challenge
(チャレンジ)

(例) 先進国最下位の女性活躍、“超”超高齢社会への対応 など

東京大改革を進める

Check
(チェック)

(例) メリハリのある予算・行政運営 など

「人」を中心とした視点

みんなが集い、暮らす

Community
(コミュニティ)

(例) みんなの居場所づくり、様々な人が共生する社会 など

未来を担う子供を育む

Children
(チルドレン)

(例) 少子化への対応、虐待対策、ひきこもりへの支援 など

人生100年時代を元気に

Chōju
(チョウジュ)

(例) 高齢者の活躍支援、認知症への総合対策 など

2020年に向けて、重点的に検討すべき柱

1 東京2020大会を成功に導き、レガシーを創り上げる

2 最先端技術を活用し、Society 5.0の実現に向けた施策を具体化

3 東京の喫緊の課題に対し、スピード感を持って政策を展開

①都市力の強化 ～ 災害に強く、快適な環境が整ったサステイナブルな都市

②人と人を繋ぐ ～ 人と人の結びつきを深め、誰もがいきいきと活躍し、チャレンジできる都市

③稼ぐ東京 ～ イノベーションの力で生産性を高め、国際競争に打ち勝ち成長を続ける都市

1 東京2020大会を成功に導き、レガシーを創り上げる

東京の総力を挙げて東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を成功させ、価値あるレガシーを創り上げることを通じて、活かに溢れる東京を実現していきます。

■ 障害のある人もない人もスポーツを楽しめる都市の実現

- ・ パラスポーツ体験など多彩な取組により、パラスポーツの魅力を幅広く発信
- ・ パラリンピックの成功を通じた障害者スポーツの振興

■ ボランティア文化が定着した相互に助け合う東京の実現

- ・ 大会・都市ボランティアに対し、大会後も継続的にボランティア情報を提供する仕組みを構築し、ボランティア文化を広げる

■ 安全・安心のバリアフリー都市の実現

- ・ 誰もが安全で円滑に移動し、快適に過ごせるよう、交通機関、公共空間、宿泊施設等のバリアフリー化を充実
- ・ 情報バリアフリーや心のバリアフリーの推進

■ スムーズビズの推進による新しいワークスタイルの確立

- ・ テレワークや時差Biz、TDM（交通需要マネジメント）を一体的に推進

■ 「暑さ対策」の推進による快適な都市環境の実現

- ・ 「暑さ対策緊急対応センター」を中心に、ハイテク・ローテク双方を活用した総合的な暑さ対策を推進



2 最先端技術を活用し、Society 5.0の実現に向けた施策を具体化

AI、IoT、5Gなど最先端の科学技術を巡り、世界は第四次産業革命の只中にあります。東京が世界をリードする先進都市として活躍できるよう、Society 5.0の社会実装に向けた取組や、都庁自らのデジタル化にむけた取組を強かに推進します。

■ 東京都版Society 5.0の実現に向けた社会実装

- ・キャッシュレス化の推進
- ・東京都版モビリティ革命（MaaSの実現）
- ・オープンデータの活用促進
- ・官民連携データプラットフォームの構築

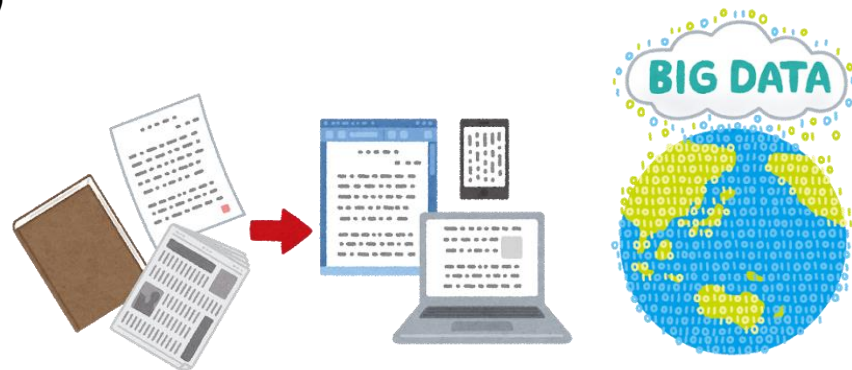


■ 社会的課題解決と経済発展の両立に資する先端技術の開発支援

- ・地域に密着したリアルデータ、5Gを活用した実証事業プロジェクトの後押し
- ・東京2020大会に向けた先端技術のショーケース

■ 都庁のデジタル化の推進

- ・AI、RPA等を活用した業務効率化
- ・行政手続の電子化・ビッグデータ活用
- ・都民目線に立ったオープンガバメントの推進



■ 5Gネットワークの早期構築

3 東京の喫緊の課題に対し、スピード感を持って政策を展開

都市力の強化 ～ 災害に強く、快適な環境が整った持続可能な都市

ハード・ソフト対策を強化し、都市災害への備えを強化するとともに、環境負荷の低減を図り、快適な都市環境を創出します。

■ 災害への体制強化

- ・「東京マイ・タイムライン」を活用した都民一人ひとりの備えの強化
- ・多言語化や視覚化等、防災情報をあらゆる人々に届ける体制を強化
- ・集中豪雨時にも効果を発揮する中小河川や下水道等の整備を推進

■ ゼロエミッション東京の実現

- ・ZEVの普及拡大
- ・省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入促進
- ・持続可能な資源利用

■ 都立公園大改革

- ・民間のノウハウを積極的に取り入れ、合理的管理と魅力向上をともに推進
- ・バリアフリー化の一層の推進により、誰もが公園を楽しめる環境を整備

■ 地方との共存共栄による日本の発展

- ・「都市型連携」の検討など、各地域の特性や実情に応じた連携策を提案
- ・個別道府県のニーズを聴取し、「face to face」での連携策を検討



人と人を繋ぐ ～ 人と人の結びつきを深め、誰もがいきいきと活躍し、チャレンジできる都市

ライフステージに応じて、様々な応援・サポートを重層的に展開し、誰もが、いくつになっても、自分らしく、いきいきと活躍できる社会を構築します。

■ 子供の「伸びる・育つ」を社会全体でサポート

- ・子供たちの個性や可能性を伸ばす教育の推進（グローバル教育、プログラミング教育、STEAM教育等）
- ・将来のキャリア形成に結びつく教育の充実（起業家教育等）
- ・地域全体で子供を虐待や犯罪、交通事故等から守る体制を強化
- ・特別な支援を要する子供と家庭への対応の強化

■ 結婚・出産・子育てまでを切れ目なく支援

- ・多様な主体と連携し、結婚に向けた気運醸成や結婚支援を推進
- ・若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発の充実
- ・待機児童の解消に向けた保育サービスの「質」と「量」両面の拡充
- ・子育て家庭を地域で支える取組の充実



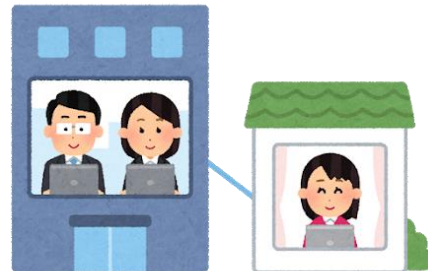
■ 人生100年時代に高齢者が安心して暮らし、生きがいを持って活躍できる社会

- ・共生・予防の観点から、認知症の総合的な対策を推進
- ・介護サービスを支える人材の確保・育成・定着を推進
- ・高齢運転者の交通安全対策や高齢者の移動支援の充実
- ・学び直し、趣味・スポーツなどを通じた生きがいづくり
- ・高齢者の知識、経験を生かした就業・起業等に対する支援



■ 社会人生活を応援・サポート

- ・若者、女性、高齢者、障害者、就職氷河期世代等、幅広い層への就労支援の充実
- ・多様で柔軟な働き方によるライフ・ワーク・バランスの実現
- ・復職や再就職、学び直しなど、再チャレンジが可能な社会の実現
- ・「自らのアイデアで稼ぐ！」起業・創業支援



■ 社会からの孤立をサポート（居場所づくり）

- ・悩みや課題を抱える子供のサポートの充実
- ・「ひきこもり」の方やその家族に対する適切な支援
- ・一人暮らし高齢者の地域からの孤立を防止するためのサポート

■ 女性が当たり前活躍できる社会づくり

- ・キャリア教育機会の拡大に向けた、若い世代への情報提供手段の多様化
- ・働く女性が孤立しないよう、仲間や助言者とバーチャルにつながる場を提供
- ・男性の育休取得、短時間勤務等の促進
- ・セクハラ、マタハラ、パタハラなどの防止対策の強化
- ・女性管理職の育成と登用促進



■ 様々な人が集い安心して暮らす共生社会づくり

- ・「ソーシャル・インクルージョン」の考えに立った就労支援の促進
- ・都民の人権啓発意識の向上のため、情報発信やネットワークを強化
- ・「やさしい日本語」の活用により、外国人のコミュニケーションを促進
- ・町会、自治会等の活動を通じた外国人の地域コミュニティへの参画を後押し



(イメージ) 人と人を繋ぐ

人と人の結びつきを深め、誰もがいきいきと活躍し、チャレンジできる都市（みんなの居場所）

子供の「伸びる・育つ」を社会全体でサポート
結婚・出産・子育てまでを切れ目なく支援

出産

教育

婚活

結婚



高齢者が安心して暮らせる社会

介護

認知症

人生
100年



待機
児童

子供の
貧困

児童
虐待

社会人生活を応援・サポート

就職

ライフ
ワーク
バランス

復職
再就職

起業
創業



生きがい

不登校

社会からの孤立をサポート

ひき
こもり

独居
高齢者

女性が当たりまえに活躍できる社会づくり

女性

など

様々な人が集い安心して暮らす共生社会づくり

障害者

LGBT

外国人

など

稼ぐ東京 ～ イノベーションの力で生産性を高め、国際競争に打ち勝ち成長を続ける都市

東京の経済を支える中小企業や観光、農林水産業のポテンシャルを引き出し、成長産業化を後押しすることで、東京の稼ぐ力を高めていきます。

■ 国際金融都市としての地位向上

- ・ 先端金融技術を数多く市場に流通させ、世界中から投資を呼び込む
- ・ E S G投資の浸透など、持続可能な経済活動に資する金融システムをけん引

東京
金融
賞
TOKYO
FINANCIAL
AWARD

■ 中小企業の稼ぐ力を高める

- ・ 海外企業や人材を積極的に誘致し、都内企業との連携を強化
- ・ 中小企業のI o T化の推進
- ・ 事業承継の裾野を拡大し、新たなイノベーションを生み出す発展的承継を促進

■ イノベーション創出に向けた戦略的・集中的な取組

- ・ 様々なプレイヤーが集積、連携するイノベーション・エコシステムの形成
- ・ ユニコーン企業の発掘支援
- ・ 創業、イノベーションの拠点整備



■ 成長産業分野を力強く後押し

- ・ 更なる観光客増加と長期滞在・観光消費の押し上げに向け、東京の持つ潜在的な観光資源を新たなコンテンツとして開発
- ・ I o TやA Iの活用により、東京の特性に応じた農林水産業の高収益化を後押し

TokyoTokyo Old meets New

東京の未来を切り拓く長期戦略の策定に向けて

- 東京の未来を切り拓く長期戦略は、2040年代を見据えて、東京の新たな将来像を実現する長期的な羅針盤となるものです。今後大きく変化していく社会の中で、活力ある東京を創出する戦略を練り上げていく必要があります。
- まず、これまでの政策の成果や課題を洗い出し、2040年代を念頭に、今後起こりうる社会の大きな変化の中でも、活力ある東京を創り上げるために議論すべき内容について、8月を目途に、論点整理します。
- その上で、都民や区市町村をはじめ、幅広い方から丁寧に意見を伺い、「成長」と「成熟」が両立した目指すべき東京の姿や、将来に向けた目標と取り組むべき政策の柱を提示するとともに、これらを実現するための核となる主要な事業を示した“長期戦略ビジョン”（仮称）を、年末を目途に公表します。
- この戦略ビジョンを基に、来年開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じて生み出されるハード・ソフト両面のレガシーなどを反映し、政策目標や具体的な政策を更に高めた上で、長期戦略を取りまとめていきます。
- 今回の重点政策方針で示した「人と人の結びつきを深め、継続的にチャレンジできる社会」などのコンセプトや、戦略的視点「7 C T O K Y O」に基づく検討の成果についても長期戦略に反映させ、東京の未来に向けた投資として、何をなすべきかを、明らかにしてまいります。